

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しましょう

場面 1 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面 2 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面 3 マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面 4 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面 5 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



(令和2年10月23日(金) 新型コロナウイルス感染症対策分科会)

感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

- ① 少人数・短時間で。
- ② なるべく普段一緒にいる人と。
- ③ 深酒・はしご酒などは控え、適度な酒量で。
- ④ 箸やコップは使い回さず、一人一人です。
- ⑤ 座席の配置は斜め向かいに。
- ⑥ 体調が悪い人は参加しない。
- ⑦ マスクができない飲食中は会話を控える。
- ⑧ ステッカーの掲示があるなど感染対策がしっかりしている店舗を利用する。



新型コロナウイルス感染防止対策ステッカー

厚生労働省

新型コロナウイルス
接触確認アプリ

COCOA

ダウン
ロード



iPhoneの
方はこちら



Androidの
方はこちら

新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができるスマートフォンアプリです。

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるためにインストールしましょう。

厚生労働省 接触確認アプリ

検索





寒冷な場面における感染防止のポイント

1 基本的な感染防止対策

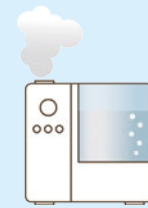
- マスクの着用 ●人との距離を取る
- 3密を避ける、大声を出さない
- 「5つの場面」**「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」**を参考に

窓を少し開け、
常時換気を。
室温は18℃以上
を目安



2 寒い環境でも換気

- 機械換気による常時換気
- 機械換気が設置されていない場合、
室温が下がらない範囲で常時窓開け



加湿器使用や
洗濯物の室内干し

3 適度な保湿 (湿度40%以上を目安)

- 換気しながら加湿

発熱等の症状がある方の相談窓口

発熱等の症状がある場合、**まずは電話で、かかりつけ医や身近な医療機関へご相談ください。**

かかりつけ医がない方、どこに相談していいかわからない方は「受診・相談センター」にご相談ください。また、「一般相談（コールセンター）」では、新型コロナウイルス感染症に関する県の対策や予防法などの相談を受け付けています。

■受診・相談センター

☎0120(567)747 毎日・24時間対応

■一般相談（コールセンター）

☎0120(567)177

月～金曜日 午前8時30分～午後9時

土日祝日 午前8時30分～午後5時15分

※耳の不自由な方は
FAX 024(521)7926にご連絡ください。

医療機関の受診や健康診断を控えると持病の悪化や病気の発見が遅れる恐れがあります。医療機関では、換気や消毒など感染予防対策を実施していますので、健康に不安があるときは早めに相談しましょう。



誹謗中傷でお困りの方

新型コロナウイルスの感染者やその関係者、医療従事者などに対する誹謗中傷の被害を解決するための支援を行います。

電話相談窓口 ☎024(521)8647

月～金曜日(祝休日除く) 午前9時～午後5時

こころの健康相談

新型コロナウイルス感染症の感染拡大やそれに伴う生活や仕事への影響に関して、不安やストレスを感じている方の相談に対応します。

こころの電話(県精神保健福祉センター) ☎024(535)5560

外国人住民の皆さま (For foreign residents)

福島県に住む外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン(24時間 19言語で対応)

COVID-19 Hotline for Fukushima Foreign Residents 0120(992)860

24 h FREE CALL Interpretation is available in 19 languages.



新型コロナウイルスが心配な人は電話してください。お金はかかりません。

お願い



新型コロナウイルス感染症は高齢者や基礎疾患がある人が重症化しやすいことが分かっています。自分自身が感染しない・させないためにもマスクの着用や手洗い、うがいなど基本的な感染予防を徹底しましょう。

最新情報は
こちらから

福島県
ホームページ



新型コロナウイルス感染症
関連情報ポータル



福島県公式 Twitter
@Fukushima_Pref

